

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	相談支援事業者からの呼びかけで、ケース会議に参加している	今後もケース会議にはできる限り参加する
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援事業者、保護者からの呼びかけで、学校の担任、教頭等と情報共有している	当施設からの情報共有はしているが、学校側からのアプローチはない
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	学校との連携は常に行っているが、当施設から申し渡すことはまだケースがない	保護者について、学校に当施設での様子を伝えに行くことがあった
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ禍のため、参加はしていない	必要と感じた研修については積極的に参加する
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	併設している放課後児童クラブとイベントを通して活動交流している	今後ももう少し回数・機会を増やしたい
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍のため、参加はしていない	世情を見ながら参加するようにしたい
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	毎回の説明はしていない 初回の契約時に説明後、変更のある時に説明	変更時、面談時に、説明をする
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	大幅な変更がある時、普段から利用者の様子を写真をメールしている	変更時、面談時に、説明をする
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	前回から全く進んでいない。対応を聞かれると答えているが、支援者からの発信はできていない	年2回の面談、普段の連絡から必要と感じた場合は、書籍などを使用し伝えるようにする
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	気が付いたことがあり、保護への連絡が必要と判断したときに報告している	利用者の様子気を付けて観察し、何かあれば必要に応じて連絡・報告する
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	その都度行っている	任せていただいていることに責任を感じ、日々利用者として接しているので、お互いに成長を願い、意見交換していきたい
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母会は実施していない	父母会は予定していない、各家庭別に懇談会を実施予定
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に限らず、問題があったと判断したときには速やかに連絡し、面談の場を設定する	普段の連絡にラインを使い、素早く対応できるようにしている
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	日々の連絡は、メール・電話・面談の順で必要に応じて情報伝達している	・ライン助かります 対応はできるだけ速やかにしていきたい
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月月末にその月の出来事や、翌月の目標等を通信としてお知らせしている	普段の様子をリアルタイムでお知らせするために、インスタの利用を始めた
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵のついた書庫で管理している	